

ノンエロス理科生の灰皿：随筆

著者	L.M.N.生
雑誌名	龍南
巻	2 1 8
ページ	2 4 - 3 1
発行年	1931-06-25
その他の言語のタイトル	ノンエロス理科生の灰皿：随筆
URL	http://hdl.handle.net/2298/7023

二萬五千噸雜感

杉野茂

A fleet without a paramount type of fighting vessel is almost so unthinkable as a State without a head, in King or President.

英國海軍雜誌に記載せられたる右記の文は主力艦の絶對に必要な事を裏書きするものである。然らば現在の主力艦の數は如何程であらうか。五大強國及びロシア、ドイツをも加へて六十二隻を算するけれども前記七ヶ國の保有艦合計一八八〇餘隻に較ぶれば實に數に於ては取るに足らぬ物である。併しその實力を比較する時は誰人も他の諸種の艦との間に大いに開きのあるのを認める。

巡洋戰艦には比較的大なる砲力あれども主力艦のそれには及ばず速力に於ては勝れども防禦施設に於ては又劣つてゐる。次に、海上のスピード王の様な顔をした巡洋艦は驅逐艦に對してこそ、大いにその有する威力を發揮する事も出来るものであるが主力艦に向つては手も足も出ないと言ふ有様である。それ以下の驅逐艦及び潜水艦等は奇襲の如き特別な場合を除けば、主力艦との一騎打は殆んど不可能と言つても好い位である。然るに現今の世界の大

ノンエロス 理科生の灰皿

L. M. N. 生

數學、重苦しい五十分間。戀しい女の幻影がカーデオイド「心臟形 $\rho = a(1 - \cos \theta)$ 」を書いて黒板に浮び上る。僕と彼女、との長い戀愛生活。僕と彼女とが遂に戯戀遊戯に終り、結婚できぬのは明瞭だ。二人は平行線である。ユークリッド幾何學を學んだ僕の戀は呪はれて居る平行線は唯一に限定されて居り、而も永遠に合致する事を知らぬからだ。僕の戀は微分しても積分しても常に零だ。女性の曲線美つて拋物線の様な物さ。終りには何處へ飛んで行くやら分らぬ。諸君、

勢は、かくの如き強力なる攻防二方面の力を有する主力艦の大縮少への道を辿りつゝあるのである。斯の如き結果を招來せし原因を尋ねれば種々あるだろうが、先づ第一に擧ぐべきものは經濟上の問題であらう。此の世界的不景氣の世の中に一隻七千萬圓程もする主力艦を次から次へと造るものなら、國民の負擔も大したものになるだらう。その結果一國としても、この巨額な費用の捻出に苦しまねはならない。主力艦がそんなに厄介な代物なら全廢しても好さ相なものゝ、そこは、やかましい戰術上の根本的理由から捨てられないのである。この事實は英、米の用ひる徹底的的主力艦制限なる言葉を見ても明である。彼等は撤廢とは叫んで居ないではないか。然らば問題の *present* *mount type of fighting vessel* 即ち主力艦の將來迎るべき道は如何なるものであらうか。巨人の如き主力艦も全世界を取巻く軍備縮少の波には堪へかねて現在に於ける最大噸數三万五千噸より減少し、主力艦として、その威力を發揮し得る最小噸數即ち二萬五千噸位の所に踏み止る事になり、備砲口径も現在の十六吋より十二吋にまで引下げられるだらう。科學兵器の進歩しなかつた日本海海戰當時の一萬噸と、可成り進歩せる今日の一萬噸との價值を比較するならば、往時の一に對し今日の兵器の價值は實に四に値ひする。又未來の兵器を考へて見ると實に想像も出來ない位だ。かく見て來れば一萬噸の價值は時の進展と共に増加する事が分る。又口径について言へば、大体に

双曲線と漸近線を見給へ。人の目のとどかぬ無限の遠方にくつゝくから少々嫉けるではないか。サインの二乗とコサインの二乗は常に一だそう。依つて男の二乗と女の二乗の和が何になるか大概見當がつくだらう。數學つて調法な物だ。戀愛の占ひが出来るから。

物理實驗室 細くて長い。本當に長い。

彼女との戀路の様だ。地球の重力加速度を測定する器械は。針がかすかに振動して居る。やがて物狂ほしく廻轉する。そして最後に一點に靜止する。人の一生つて大抵こんな物だらう。最後に一點に靜止する事を忘れて廻轉し、遂に器械を破損する所の人の一生は幸福だとニーチエが教へて居る。然し實際に破損でもさせよう物なら大目玉だ。憂鬱な物優しい先生が『小さな誤差は答に大きな誤謬を

於て大砲の威力は口径の三乗に比例する物であるから、僅か四吋の減少でもその威力に於ては約六〇パーセントの減少となる。これを以て見ても噸數に於て一万噸而して口径に於て四吋の減少とは實に思ひ切つた減少と言はねばならない。然らば斯く制限された理想的な主力艦而かも排水噸數二萬五千噸最大口径十二吋なる主力艦は如何なるものであらうか。

一九三〇年英國海軍の發表せし所の主力艦を考究するに先だち、軍艦自身の噸數を百パーセントとし艦の各部(五部)の噸數をパーセントで表はした次の表を參照する事にする。

部名	ドレッド	二萬五千噸級	主力艦
1 船體	三六・一%	三七・二%	九三〇〇噸
2 裝甲及防禦	二九・六	三七・二	九三〇〇
3 武裝	一八・四	一八・〇	四五〇〇
4 機關	一二・一	四・五	一一二五
5 一船裝備	三八	二・六	六五〇

表中ドレッドノートは一九〇五年起工された英國の戰艦で排水量一六九〇〇噸主砲十二吋砲八門、當時代の最も強力なる戰艦である。表で分る如く第一番目及び第五番目のパーセンテージに變化のないのは大して問題にならない兎に角艦體を構成する鐵板の厚さは各國大体同じ物であるから左程の變化も

來す。』とおつしやる。人間の運命もこんな物だ。だが此誤差があつてこそ人生に喜劇があり悲劇が生れる。赤い牢獄の様な壁。硬い、冷い石疊。骸骨を並べた様に怪奇な繻い實驗器械。小さな赤電氣をともした暗室、現象フエノメナを測定し哲學を地で行く實驗室風景だ。此んな處に棲息しては、甘つたるい戀の感覺も鈍らざるを得ない。但し第一實驗室は明るくて夏向きだし、又其處で行はれる粘性係數や表面張力の測定は水物だけに魅惑的だ。

化學實驗室

濃い、女の髪の毛の様な綠藍。愚惑的な虹色。眞珠夫人の様だ。是が靜かに初戀の様な泡を立てる。やがて激しく沸騰する。許し合つた男女の戀の陸言か、其とも隣の夫婦の嫉話喧嘩か。脱線しちやいけない。試験管の中の液體

來さないのである。第五番目の一般裝備とは普通、錨、ケーブル、ボートその他の一寸した裝備物を含むものである。次に一番問題となるものは第二の装甲及び防禦である。これは六、七パーセントの増加を來して居る。

かくの如く増加せし理由と共に主力艦の防禦設備について考ふるに、艦の水線一帯に艦首より艦尾に到る間ホリゾンタルに帶狀をなせる數吋——十數吋の装甲鐵板がはりつけてある。それによつて内部の重要な諸室例へば機関室、彈藥倉庫等を防ぐのであるが、そのホリゾンタル、アーマ―一枚では未だ不安なので、最も重要な機關室の上部には、コッファアードム(cofferdam)と稱する防禦工事が施されてある。この他砲塔の装甲等もある。何しろ主力艦の眞の威力を發揮するのは實にこの大砲であるから、敵の彈丸を蒙つても何等傷害を來さない様にする爲に充分装甲を厚くするばかりでなく彈丸の飛來する時の角度等を考へて砲塔を構成する傾斜の鐵板の具合等大いに注意を要するのである。又砲塔とその直下にある彈藥庫との間は彈丸の唯一の運搬通路であるから、この外側も装甲を充分に施してある。その他司令塔、及びその附近一帯は特に装甲が嚴重である。

以上述べた事柄はドレッドノート級に於いても見られる所である。が近代及び未來の戰艦の武裝に尙ほ附け加へなければならぬ物は航空機に對す防禦工事で、近代戰艦の様式が立体化した結果當然設けられなければならない

の話ですよ。試験管は小島文典に従へば三格の支配を受ける名詞で、四格の支配を受ける場合は例外です。『試験管に入れる。』のであつて『試験管を入れる。』のではない、學生並びに淑女諸君。變な想像をして笑つてはいけません。眞面目な化學實驗の豫備知識ですよ。『是と是とを混じ靜かに熱すればビールが出来る。』出來たビールは諸君の口の中で、或時は戀愛の如く甘く、或時は失戀の如く苦い泡を立てる。戀愛だなんて一種の化學實驗ですよ。兩方に(+)と(-)のイオンさへ有れば直ぐ結合するから。だが一生に一度位は、硫酸の如く燒爛れる様な戀をして見たいと實驗をする度毎に思ひます

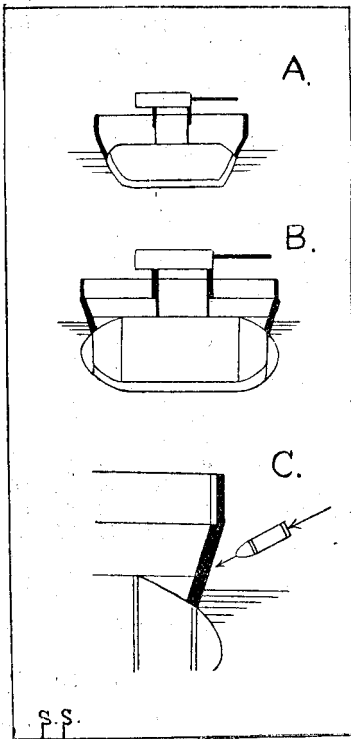
圖書教室『白川を漕ぐ音ものどか圖

代物である。近代の戦争に於ては航空機の働きこそ實に注目し値するもので航空母艦の援助によつて、大海の真中にも進出し天候の許す限り空中襲撃を行ふ事であらう。

今日では精巧なる爆撃照準器があるから三千米の高空からでも、大海を駛走中の戦艦に向つてどしどし有効なる爆撃を加へる事が出来るのである。この事實によつても装甲甲板の必要は言すまでもない事である。甲板の装甲の中で最も重要な所は即ち艦に活動力を與へる機関室上甲板の武裝である。この部分は Upper Deck, Main Deck, Lower Deck の三デッキ共、相當なる厚さの鐵板を使用してある事であらう。空中襲撃に對する防禦施設は大体、上記の様なものであるがこの一事が表中第二番目のパーセンテージの増加を來せし重なる原因である。この他驅逐艦及び潜水艦より受くる魚形水雷に對する防禦施設としてバルヂと稱するものあり之は原則として水線下にホリゾントタル、アーマーに潜つて外部に突出した腹狀のものである。英艦、ローヤルオーク及び航空母艦フューリヤス級には水線上に於て明に之を認める事が出来る。我が國に於ても近代の戦艦はバルヂを備へその價值は實に大したものである。即ち、現今の海戦に於ては速力が大いに重要な役目を演ずるものであるから、艦に優速を與へるには艦の水線附近を細くする事が必要である、その結果 A の如く艦の最底部まで細くするのが好いわけであるが然る時は上

學室。『おい君起きろ。あそこを見給へ。』
『うへい、是は是は。』東光原を美人が通る。『定規とコンパス。書かれたゴシック模様。こうやつて彼女とのスイート、ホームの設計が出来あがる。此處がお臺所此處が書齋、隣りが大型の w ベッドを据附けた薄桃色の寢室。純西洋式で全く理想的です。彼女が喜ぶ事でせう。早く歸つて彼女の笑顔に軽いキッスをしてやりたい物です。ビザンチン式。コロニヤ式構造派。超現實派。點の錯綜。線の交叉立體の陰影。烏口からは色んな所が生れます。風景畫。油繪。石膏細工。裸体美人像。圖書室はなごやかで何處となく藝術的です。刻まれた基盤模様の黒板に、杉並木の影が映する時、午睡の夢を破る

部の重量の爲に艦の安定度が減じ轉覆の恐れがある故に、どうしても水線を過ぎたら艦側を張出して安定度を増す様にせねばならないのである。この必要に迫られて出現せるものがB圖の如きバルヂである。この副産物とも云ふのがC圖に示せる物で、近代海戦が遠距離で行はれる結果、砲彈は比較的大角度で落下するのである。然るにC圖に示せる如く艦側が内側へ傾斜しておれば敵彈の能率を大いに減少させる事も出来るのである。かく考へて來るとバルヂの長所は第一に間接的ではあるが速力を與へる事、第二には魚形水雷を防禦する事、第三には敵砲彈の能率を低下させる事等である。かくの如き長所を有するバルヂは未來の主力艦にも適用される事であらう以上にのべし如きが大体防禦及び装甲に關する事柄である。



解放の出鐘が黄色い聲で鳴響きます。

博物教室 時々溶岩か火山灰の様な

地の底から噴出す様な聲が響く。三角、四角。四角は豆腐じゃない。ドンビツクドデカ何とかだ。礦物も分析して擴大して見ると美しいそう。だが兎に角、石は死んで永遠に蘇る事を知らぬ。

死者の戀。冷い戀。觸覺を失つた女。之等全ては礦物學の研究範圍に屬する。其處へ行くと植物は綺麗だ。例の『罌粟は何故赤い』つて奴だ。例へば松の實の成る暗い森蔭だとか。鬼薔の怪奇の姿だとか顯微鏡の下で刻まれた虹色のセルローズだとか、全く『櫻の實の熟する頃。』つて云ふ風にいくさりのローマンスが湧きそう。動物はより感覺的だ。然し燃え

次に第三番目の武裝を見るに、これとても變化はないが、英國海軍の考案した、この理想的の主力艦には一八%の武裝を與へてある。一八%と言へば少い様な氣もするが噸數にして見ると四五〇〇噸即ち關釜連絡船より稍重い位だから相當な物である。この主力艦は圖に示す如きプロフィールを有し、主砲として十二吋砲九門を三聯装として三砲塔に納め、副砲として十二門の六吋砲を二聯装とし六個の砲塔に納め、尙ほ航空機射撃砲として六門の四・七吋砲を二聯装として裝備しておるのである。噸數の割合から言ふならば申し分なしと言ふ事が出来る。それに砲彈の効力も漸次その力を増して來つゝあるので往時の十二吋と今日の十二吋砲との威力も大した違いだらうと考へる事が出来る。今直徑D吋でWポンドの砲彈が速度一秒間にV呎なる時は

$$\sqrt{\frac{W}{D}} \propto \sqrt{\frac{1}{1600}}$$

吋の Krupp armour Pl e を貫通する事が出来るのである。此の公式によれば砲口を出る時の速度が一秒間に二千五百呎なれば、砲彈の直徑と同じ厚さの鐵板 (Krupp armour plate) を貫通する事が出来ると云ふ事が分る次に第四番目の機關を見るに、これはスピード時代の潮流に逆行して大いに減少して居る。實に不思議な現象だ。ドレツドノート級に於ては既に、かの有名なバーソンス、ターピンを採用し爲に往復機關なれば二十二個のボイラーを必要とする所を十八個ですまし大いに重量の輕減を計つて居る。然るに現在、かの時代を去る事、早や三十年に垂として居る。その間に於ける日

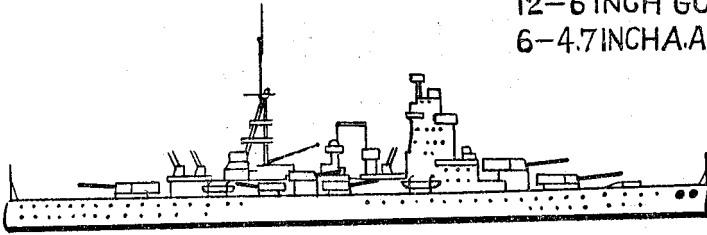
る様な眞赤な心臓も二心耳二心室と分けられたら、折角の情熱がさめてしまふ。生殖器官だなんて教へられると人間其物に愛想が盡きて來る。可愛い金魚も此處に來れば直ぐ骨ばかりにされてしまふ。

東光原風景 古書に曰く『此附近草木鬱蒼として狐狸多く人家稀なり。』等云つても決して東光原の近代價値を減する譯ではない。東光原は朗らかだ。初夏の陽を浴びて若草がぐんぐんのびる。彼は大地と共に微笑んで居る。だから東光原を通る若い女の裾のさばきは輕快だ。瀟洒なエナメルドの靴と、軽いフェルトの

一組が通る度毎に、かすかな溜息がもれる。彼も亦、青春の激しい息使ひを感じて居るに違ひない。嫉いて居るのかしら

英國ノ案出セル25000トン主力艦

25000 TONS
9-12 INCH GUNS
12-6 INCH GUNS
6-4.7 INCH A.A. GUNS



S.S

進月歩の勢で進んだタービンの發展も亦すばらしい物であつたらう。よつて比較的小なる機關で大なる原動力を得る様になつたのである。その他現在の戦艦は石炭の時代を通過して重油時代へと移り爲にボイラーの構造上にも變化を來し爲に重量の激減を見る様になつたのであると推察する事が出来るのである。

以上は英國海軍の發表せる各部のパイセンテージを見て吾人の感ぜるまゝである唯一つ航空機の搭載に於て此の主力艦は缺陷があると思ふのである。

終

『東光原よ惱む勿れ。』つてお隣の理科ボーイが窓から顔を出して叫んで居る。眞に『同病相憐れむ。』つて云ふ圖だ。

やがてエトランデエの鐘の音に夜の幕の下る頃、あやしき乙女、癪女か其とも魔女かが出現するとは、將に眞夏の夜の怪談に相應はしい。